

民間投資に関するジョイントステートメント（2014年7月23日）

（ポイント抜粋）

- 適切な農業投資のための規制及び指導といった観点で、モザンビーク政府の能力強化が必要であることが認められた。そしてそれはとりわけ、責任ある農業投資原則の履行、土地の登録、そして、小農の権利の擁護を目的とする。
- 農業生産のための土地の収用を伴ういかなる民間投資も、プロサバナ事業の枠組みでは、推奨、あるいは、支援されない。
- 農業分野の民間投資推進に関する議論は、農業投資を規制・ガイドするための諸制度が実質的に進展した後になって、モザンビーク政府によって調整される。

（了）